

提出内容

受付番号： 595222084000003504
提出日時： 2023年1月22日22時1分

案件番号： 595222084
案件名： 「GX実現に向けた基本方針」に対する意見募集
内閣官房 GX実行推進室 経済産業省 産業技術環境局 環境政策課 資源エネルギー庁
所管省庁・部局名等： 総務課 外務省 国際協力局 気候変動課 財務省 大臣官房 総合政策課 環境省 地球環境局 総務課
意見・情報受付開始日時： 2022年12月23日20時0分
意見・情報受付締切日時： 2023年1月22日23時59分

郵便番号： 102-0071
住所： 東京都千代田区富士見2-4-6 宝5号館2F
氏名： 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 意見提出者： 理事 村上千里
連絡先電話番号： 03-6434-1125
連絡先メールアドレス： nacs-jimukyoku@nacs.or.jp

提出意見：
該当箇所
2. (2) 3) 原子力の活用 P7
「次世代革新炉の開発・建設」および「運転期間に関する新たな仕組みの整備」について

意見概要

運転期間の延長や原子力発電の建設は、これまでの国の方針を大きく転換する重要な判断であり、かつ国民の賛否が大きく分かれる事案であるため、国民的な議論を行った上で結論を出すべきである。

意見及び理由

本基本方針におけるこの2点は、2022年8月24日の第2回GX実行会議における岸田首相の指示により検討がスタートしたもので、原子力小委員会及び基本政策分科会においてわずか3カ月の議論しか行われていません。また、その議論の中では、「原子力推進に反対もしくは懸念を示す国民も多く存在することから、国民的議論を経て方針を示すべき」という意見が委員およびヒアリングを行った有識者複数名から示されたにもかかわらず、それが行われることはありませんでした。現在、第6次エネルギー基本計画に記載されている「再生可能エネルギーの

提出内容

拡大を図る中で、可能な限り原発依存度を低減する」という方針は、福島原発事故の後、一般的な世論調査や公聴会にとどまらず、討論型世論調査というミニパブリックスの手法を用いた丁寧な意見聴取をも行った上で出された方針です。そして時の政権はこれまでこの方針のもと、「原子力発電の新增設や建て替えは考えていない」という立場を続けてきました。

今回の運転延長と革新炉の建設に関しては、この方針を大きく転換するものです。脱炭素への取組は急務であることや、世界のエネルギーをめぐる情勢が急変していることをふまえ、原子力への期待が高まっていること、一方で放射性廃棄物の処分場や核燃料サイクルの取組は遅々としておりその推進にはいまだ十分な理解が得られていないことの両面を見つめ、改めて、国民的な議論を経た意思決定を行うことが何よりも重要であると考えます。